

講義科目名称： 公衆衛生看護学実習

授業コード： 1660100400

英文科目名称： Clinical Practice in Community Health Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	4学年	5単位	保健師課程必修
担当教員			
高林知佳子、◎野口裕子、前川絵里子、久保野裕子、野村優希			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期</p> <p>【授業時間】 225時間</p> <p>【担当教員】</p> <table border="0"> <tr> <td>【氏名】</td> <td>【研究室】</td> <td>【メールアドレス】</td> </tr> <tr> <td>高林 知佳子</td> <td>304</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎野口 裕子</td> <td>209</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前川 絵里子</td> <td>307</td> <td></td> </tr> <tr> <td>久保野 裕子</td> <td>共同研究室2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>野村 優希</td> <td>共同研究室2</td> <td></td> </tr> </table> <p>実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 保健師課程</p> <p>【DP 1】 <input type="radio"/> 【DP 2】 <input checked="" type="radio"/> 【DP 3】 <input type="radio"/> 【DP 4】 <input type="radio"/> 【DP 5】 <input type="radio"/> 【DP 6】 <input type="radio"/></p>	【氏名】	【研究室】	【メールアドレス】	高林 知佳子	304		◎野口 裕子	209		前川 絵里子	307		久保野 裕子	共同研究室2		野村 優希	共同研究室2	
【氏名】	【研究室】	【メールアドレス】																	
高林 知佳子	304																		
◎野口 裕子	209																		
前川 絵里子	307																		
久保野 裕子	共同研究室2																		
野村 優希	共同研究室2																		

到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 個人、家族、集団の看護上の問題を健康と社会的条件との関連から明らかにすることができる。 地域における個人、家族、集団、組織を対象とする看護活動の方法と活動の展開に必要な基本的技術を習得する。 個人・家族を対象に地域で継続的に提供する家族支援方法を習得する。 地域ケアシステムにおける保健所、市町村、地域包括支援センター、学校、産業の機能と役割を理解する。 地域で生活する人々とのパートナーシップと協働活動について理解する。 保健医療福祉チームにおける看護職の役割と連携・協働の重要性を理解する。 <p>地域の健康課題解決のための具体的な方法と管理的な立場にある者をととしてリーダーシップ、公衆衛生看護管理を理解する。</p>
------	---

授業概要	<p>公衆衛生看護学実習は、地域集団の健康状態をアセスメントする「地域診断実習」1週間と主に保健所・市町村の看護活動を学ぶ「保健所・市町村実習」2週間、個人・家族への看護活動を学ぶ「継続訪問実習」1週間、多様な場における看護活動と保健所・市町村において管理的立場にある保健師の活動を学ぶ「公衆衛生看護管理実習」1週間の合計5週間で構成する。</p>
------	--

授業計画	<p>1単位 授業内容 授業形態：現地実習 学習課題：地域診断実習 学習内容：1. オリエンテーション 2. 地区踏査 3. 関係施設、関係機関の訪問 備考：高林、野口、前川、久保野、野村</p> <p>2単位 授業内容 授業形態：現地実習 学習課題：保健所・市町村実習 学習内容：1. オリエンテーション 保健所・市町村の役割機能 2. 保健活動の見学・参加・実施 3. 保健師活動の見学・参加・実施 備考：高林、野口、前川、久保野、野村</p> <p>1単位 授業内容 授業形態：現地実習 学習課題：継続訪問実習 学習内容：1. オリエンテーション 2. 継続訪問 3. 事例検討 4. 他職種、他機関との連携 備考：高林、野口、前川、久保野、野村</p> <p>1単位 授業内容 授業形態：現地実習 学習課題：公衆衛生看護管理実習 学習内容：1. オリエンテーション</p>
------	---

	<p>2. 保健所及び市の統括保健師によるオリエンテーション、公衆衛生看護管理の実践についてのグループワーク</p> <p>3. 地域包括支援センターでの連携会議等への参加</p> <p>4. 公衆衛生看護管理・産業保健・学校保健の活動参加</p> <p>備考：高林、野口、前川、久保野、野村</p>
事前・事後学習	<p>○事前学習</p> <p>1) 公衆衛生看護学概論、公衆衛生看護技術論Ⅰ・Ⅱ、対象別公衆衛生看護活動論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、公衆衛生看護管理論および公衆衛生看護学演習で用いた講義資料を再度読み直したうえで実習にのぞんでください。</p> <p>2) 参加予定の保健事業については、法的根拠や目的について事前学習をしてください。</p> <p>○事後学習</p> <p>1) 参加した保健事業について、保健事業に参加した住民の様子、保健事業における保健師の役割について、考察してください。</p>
評価方法、評価基準	<p>実習状況90%、レポート10%で評価する。</p> <p>実習状況は地域診断実習100点、保健所・市町村実習200点、継続訪問実習100点、公衆衛生看護管理実習100点の総合計とし、総合計の90%を実習状況として評価する。</p> <p>評価にあたり、各実習ファイルやレポートの提出が期限にできなければ、0点とする。</p>
必携図書	<p>最新公衆衛生看護学第3版2021年版 総論（日本看護協会出版会）</p> <p>最新公衆衛生看護学第3版2022年版 各論1（日本看護協会出版会）</p> <p>最新公衆衛生看護学第3版2022年版 各論2（日本看護協会出版会）</p>
参考図書・資料等	<p>国民衛生の動向（厚生統計協会）</p> <p>コミュニティアズパートナー 地域看護学の理論と実際（医学書院）</p> <p>公衆衛生看護学概論、公衆衛生看護技術論Ⅰ・Ⅱ、対象別公衆衛生看護活動論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、公衆衛生看護管理論および公衆衛生看護学演習で用いた講義資料</p>
受講、課題、資料配布等のルール	必要時知らせる
教員からのメッセージ	積極的な実習態度を期待します。
オフィスアワー	